

めざす学校の姿

- 子どもが楽しみに登校する学校
「子どもと教師の和」
- 教職員が力を合わせて仕事をする学校
「教職員の和」
- 保護者や地域からの信頼と協力を得る学校
「学校と保護者・地域の和」

教育目標

進んで学ぶ子ども（かしこく）
思いやりのある子ども（やさしく）
じょうぶでたくましい子ども（たくましく）

めざす教師の姿

- 子どもをよく理解し、一人一人を大切にする教師に
- よりよい授業を目指し、指導力を磨き続ける教師に
- 前向きに考え、話し合い、力を出し合う教師に
- 子どもや保護者の思いに共感し、信頼される教師に

めざす児童の姿

自分の考えをもち、主体的に学習する児童

具体的な手立て

めざす児童の姿

互いに認め合い、
思いやりの心をもって行動する児童

具体的な手立て

めざす児童の姿

健康と安全に気を付けて生活し、
めあてをもって運動しようとする児童

具体的な手立て

- 基礎・基本の定着のための、一人一人に適した学び方や学習習慣を身に付けさせます。

- ・めあてとまとめの整合性を図ったり、ねらいに沿った適用問題に取り組ませたりするなど毎時の積み重ねを大切にしていきます。
- ・家庭学習における自己マネジメント力が育っていくよう、働きかけます。

- 主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくりに取り組みます。

- ・自力解決の場を設定し、自信をもって自分の考えを発表できるよう指導していきます。
- ・学習形態を工夫して、多様な考えが生まれる状況を作り、教師のコーディネートにより、考えが広がり、深まるような話し合いをします。

- 自分からあいさつができる子どもを育てます。

- ・「自分から、相手の顔を見て、明るい声で」あいさつすることを意識させます。
- ・時や場に応じたあいさつ・会釈ができる子どもを育てます。

- 相手を思いやる心を育てます。

- ・道徳科の授業と関連させながら、生活の中で自分自身を見つめ、よりよい人間関係を築くことができるようになります。
- ・「あったか言葉」を大切にし、思いやりのある言動ができるようにします。

- 進んで運動する意欲を高め、体力・運動能力の向上をめざします。

- ・「運動・身体づくりプログラム」を効果的に運用し、柔軟性・筋パワー・全身持久力の向上を目指します。
- ・学習カードを活用して、自分に合っためあてをもたらせぶり返りを行い、技能の向上に努めます。
- ・校庭や体育館、遊具などの有効な活用を図ることにより、進んで体を動かす意欲を高めます。

- 健康で安全な生活を送ろうとする意欲を高めていきます。

- ・「よい子の1日」をもとに、規則正しい生活習慣を身に付けるようにします。
- ・外部講師や保護者と連携した授業を活用して、食や体への理解を深めます。
- ・健康で安全に生活する態度を育てられるように、メディアの正しい使い方について考えさせます。